

CLOSE UP SKILL

金属加工科 の 金属加工スキルにフォーカス!

金属加工スキルは、工業製品製造には無くてはならない技術です。特に精密な溶接は、技術の自動化が進む中でも、経験で培われるカンやコツなど、人の技に依存する部分が多く残っていて、数少なくなった技能の領域と言えます。



訓練カリキュラム構成

カリキュラム

1 被覆アーク溶接

被覆剤を塗布した溶接棒を使うことから被覆アーク溶接と言われている。屋内・屋外を問わず様々な製造現場で使用される溶接法についての知識・技能を習得する。



カリキュラム

0 導入訓練(3月生のみ)

パソコン基礎、ITリテラシー、ビジネスマナー、自己理解、コミュニケーションスキル、チームビルディングなど

カリキュラム

2 炭酸ガスアーク溶接

自動供給される細い金属ワイヤを使用し、炭酸ガスを流すことでアークを発生させる溶接法。高能率・高性能が特徴で、国内の製造現場では主流となる溶接法についての知識・技能を習得する。半自動溶接/CO2溶接とも呼ばれている。

カリキュラム

3 金属加工基本

金属加工法全般、ボール盤とせん断作業などについての知識・技能を習得する。



カリキュラム

4 TIG溶接

薄板のステンレス鋼材やアルミニウム合金の溶接に使われる技法の知識・技能を習得する。



カリキュラム

5 機械板金・金属プレス作業

機械板金の基礎知識、曲げ加工、箱曲げ展開加工などについての知識・技能を習得する。



カリキュラム

6 板金CAD基本、精密機械板金

AutoCADによる2次元図面作成、NCタレットパンチプレスによる加工法についての知識・技能の習得。



訓練期間

導入訓練付き

6ヶ月(7ヶ月)

開講月

4月・(6月)・7月・(9月)・10月・(12月)・1月・(3月)

令和6年3月生
(導入訓練付き)
令和6年4月生
募集中!!

受講内で取得できる資格等

- ◆ガス溶接技能講習
- ◆アーク溶接等の業務に係る特別教育
- ◆自由研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育
- ◆動力プレスの金型等の取付け、取外し又は調整の業務に係る特別教育

任意に取得できる資格等

- ◆溶接技能者評価試験(被覆アーク溶接・炭酸ガス溶接・TIG溶接)

